

※ 作業を始める前に、必ず本説明書をお読み下さい。

作業に入る前に:

オイルアタッチメントの組付けや取り付け作業をする時は、鋭利になっている箇所があり、怪我をする恐れがありますので、必ず手袋を使用して下さい。

コペン専用オイルフィルター移動キットの取り付けについて

この度は、当方をご利用頂き誠にありがとうございます。

製品の取り付け及び取り扱いに関しましてご説明させていただきます。

- ① バンパーを外します。
- ② インタークーラーを外します。
- ③ オイルフィルターを外し、バイパスアタッチメントを取り付けます。

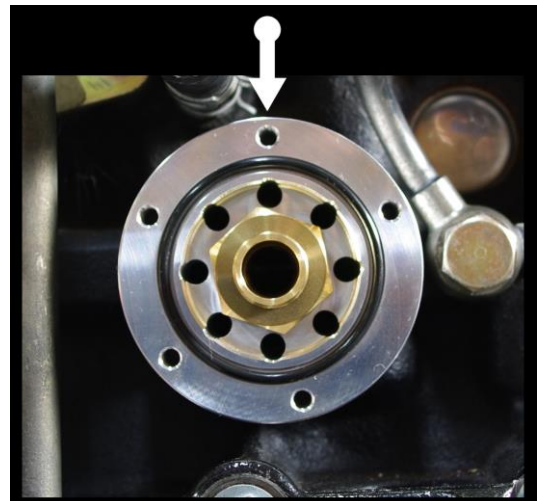
六角穴付ボルト(M5)は、六角レンチ・4mmのサイズがご利用になれます。



六角穴付ボルト5本を外し円形状のベースプレートのみを取り付けます。

図のように矢印のボルトが上に向くように仮組します。

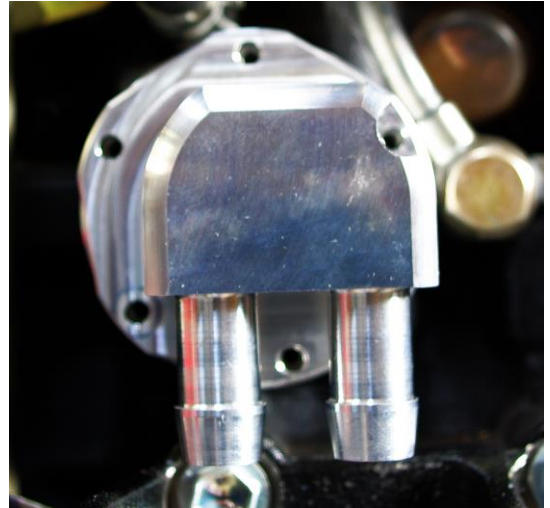
センターボルトはソケットレンチ(26mm)がご利用になれます。



ニップルブロックを取り付け、ニップルが垂直に下向きになるように微調整します。

ニップルブロックの内側には、オーリングが取り付けられておりますので、オーリングにキズが付かないよう注意して取り付けを行って下さい。

ベースプレートの完全な固定は、微調整があるため、ホースを接続してから行います。

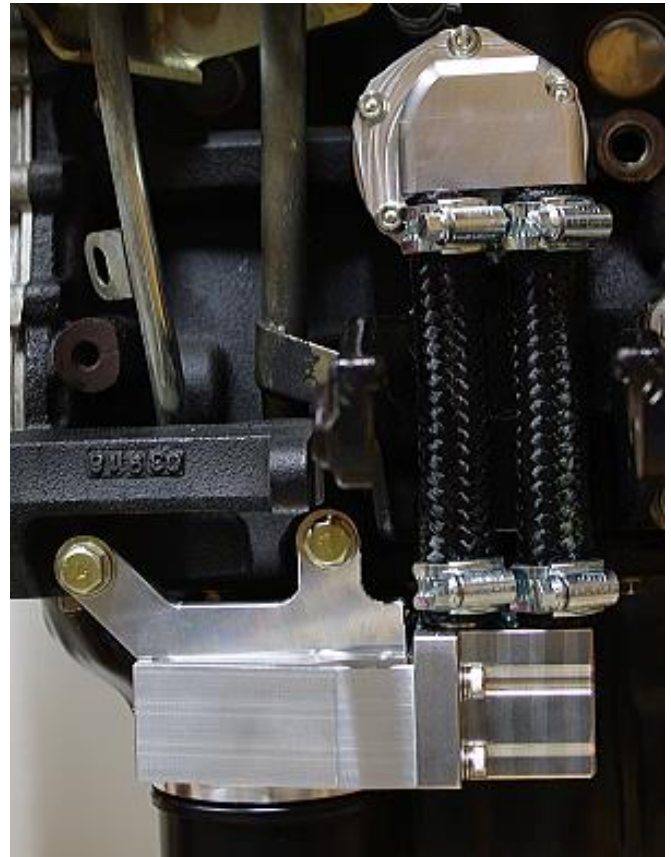


④ オイルフィルター移動アタッチメントを取り付けます。

オイルフィルター移動アタッチメントのニップルブロックは、出荷時、仮組みになっております。オイルフィルター移動アタッチメントとニップルブロックの間には、オーリングが入っており、オイルシールになっております。

エアコン用コンプレッサーを固定しているM8の2本の純正ボルトを外して、付属のボルトを利用してアタッチメントを固定します。

オイルフィルター移動アタッチメントのニップルブロックとバイパスアタッチメントのニップルブロックの位置を合わせます。



⑤ ホースを差し込みます。

ホースを差し込む前に、ニップルにエンジンオイルを塗布し、差し込み易くします。

※右側の写真は、見易くするために周辺部品を外して撮影しております。

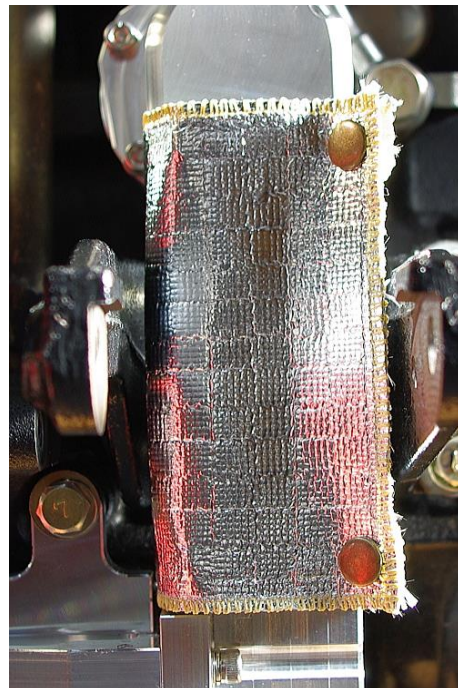
【 注意点 】

- ・ ホースを差し込む前にホースクランプを忘れないようにご注意ください。一度差し込みますと抜けにくくなっておりますのでご注意ください。

バイパスアタッチメントのニップルブロックを仮組みしながら、ホースの差込具合を調整します。
調整が完了しましたら、ホースクランプを締め付けます。

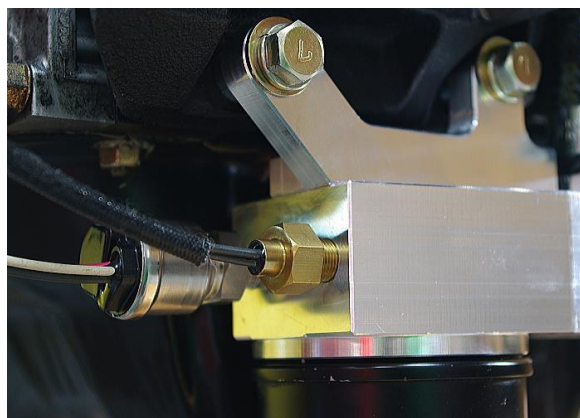
ホースクランプのネジは、7mm のソケットレンチがご利用になれます。

- ⑥ バイパスアタッチメントを本締めします。
ベースプレートを固定し、ニップルブロックを取り付けます。
- ⑦ 遮熱クロスをホースに取り付けます。



- ⑧ 油圧計・油温計のセンサーサイズは、1/8PT 電子式に対応しております。

センサーのテーパネジにシールテープを巻いて取り付けます。



- ⑨ オイルフィルターを取り付けます。
社外品をご利用頂く場合は、リリーフバルブ付の製品をご利用下さい。リリーフバルブの付いて無い製品はエンジンの故障に繋がりますので、使用しないで下さい。
センターサイズは、3/4-16になります。
- ⑩ インタークーラー等、取り外した周辺部品を元の状態に取り付けます。
- ⑪ エンジンを始動させオイルのにじみ漏れが無い確認します。
- ⑫ 油圧に異常がないか確認します。
注意： 油圧に異常が有る場合は、直ちに作業を中断し製品を取り外して下さい。原因が分からない場合は、当社までご連絡下さい。
- ⑬ バンパーを取り付け、作業終了です。

【メンテナンスについて】

ホースを取り外す場合は、表面の繊維ブレードをカッターで切ります。

ホースの肉厚が薄いため、深く切り込むと、オイルアタッチメントのニップルを傷つけてしまいますので、ご注意ください。

【走行時の注意点】

取り付け後、走行中油圧が規定よりも低くかったり高かったりした場合には、走行を止め点検を行って下さい。油圧はエンジンの回転数にもよりますが、1～6kg/cm²になります。

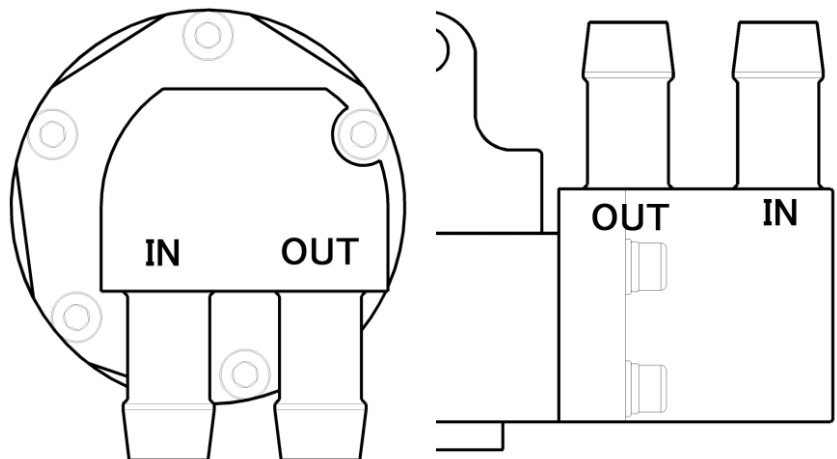
圧力の数値につきましては、下記をご参考下さい。

エンジン始動時(オイルが冷えている状態)で、約5～5.8kg/cm²、アイドリング時、約1kg/cm²
3,000回転:約3kg/cm² 7,000回転:約5.8kg/cm² 電子式油温計は、製品の精度や電源の接続等により数値が変わる場合がございます。また、オイルの粘度により微妙に異なる場合がございます。

オイルフィルター移動キットを装着した後は、しばらくの間、オイルのにじみが無いか、オイルフィルター本体に損傷が無いか、オイルフィルター移動キットの各オイルアタッチメント等に損傷が無いか、点検を行って下さい。

【補足・オイルの流れについて】

オイルの流れは右の図のようになっています。



製品に関しましてご不明な点がございましたら下記までお問合せ下さい。

製造元: ワークサイズミ 〒021-0893 岩手県一関市地主町 4-13-2

TEL: 0191-23-6334 FAX: 0191-23-6386

www.works-izumi.com oilcooler@works-izumi.com